

一 般 質 問

令和 8 年第 2 回定例会

通告順	議席番号	議 員 名	ページ
1	2 番	山 中 敏 正	2
2	5 番	渋谷 幸 司	3

2 番 山中 敏正

1. 物価高騰と新ごみ処理施設・最終処分場の持続可能性について

(1) 今年度の事業予定と近年の物価高や中東情勢の影響について

- ① 施設整備に向けた予定について、伺います。
- ② エネルギー価格高騰、資材価格上昇による設計業務委託への影響について、伺います。
- ③ 施設建設費への影響について、伺います。
(事業者ヒアリング結果との比較)

(2) 指定ごみ袋について

- ① それぞれの指定袋の種類、容量、価格と品質の現状と今後の統一方針について、伺います。
- ② 近年の原材料費高騰などを踏まえ、住民負担の軽減と環境配慮素材の導入について、伺います。

(3) 焼却灰の最終処分場とリサイクルについて

- ① 川島町・桶川市の最終処分場、残余容量、残り使用可能年数の見込みについて伺います。
- ② 焼却灰の減量化・資源化への取組について、伺います。

5 番 渋谷 幸司

1. 新ごみ処理施設建設予定地の浸水継続時間による影響について

川島町ハザードマップによると、新ごみ処理施設建設予定地周辺は荒川の堤防が決壊した場合には浸水が継続する地域とされています。

- (1) 大規模水害が発生した場合に、新ごみ処理施設建設地の周辺で考えられている浸水継続時間と浸水深さはどうか。
- (2) 浸水が継続した場合に、ごみ処理施設への災害ごみ等の搬入に影響はあるか。
- (3) 浸水水を早期に下流へ排出する対策は。

2. 障害者雇用について

令和元年6月に障害者の雇用の促進等に関する法律が改正され、国及び地方公共団体が率先して障害者を雇用する責務が明示されました。川島桶川資源循環組合における障がい者雇用の考えを伺います。

- (1) 現在、桶川市環境センターと川島町環境センターで働く職員数、其のうち障がい者数、障がい者雇用率はどうか。
- (2) 新ごみ処理施設で予定される職員数は。
- (3) 障がい者活躍推進計画を作成する考えは。